

## 県職員によるモニタリング・評価 — 各地の成果(2)

今号は前号に引き続き、将来的にモデル地区となるポンシム地区、トンヘン地区の成果を報告します。

### 1. カイソン・ポムウィハーン郡ポンシム地区

地区面積 10ha、農家数 23 戸

本地区は有機野菜栽培グループ農家として、これまで有機野菜の栽培・販売を行ってきており、一定の経験を持っていることから、マーケティングチームが中心となり主に販路拡大の支援を実施しています。また、彼らの持っている知識・経験を他地区の農家にも共有しています。これによってポンシム地区は地区内農家の収入向上だけでなく、プロジェクト全体での野菜栽培技術の向上、農家の収入向上にも大きく貢献しています。



### 地域で発現している効果

#### マーケティング



レストランへの訪問販売



生産者グループマネジメントの強化



市場での販売支援

販促ツールの開発支援 (Facebook ページなど)

新たな野菜栽培の導入支援

生産量、販売額(収入)の増加

農家の声: 経済的な余裕が生じたことによって...

- 子どもが大学に進学し、その教育費を出せるようになった。  
子どもは教育学を勉強したが、農業が儲かると知り、教育関係に就職せず、農業を始めた。
- 貯金ができるようになり、屋根掛けハウスの増設、野菜栽培の拡大、それらに関する設備投資をするようになった。

## 2. サイプリ郡トンヘン地区

地区面積 450ha、農家数 548 戸

本地区では、種子・肥料貸付事業によるコメの栽培技術の普及、水管理・施設管理技術の強化、野菜栽培農家への栽培技術・販売支援を中心に活動を行っています。これらの活動によりコメの収量増加、水利組織の水管理技術力や組織運営力が強化されることで灌漑面積も大幅に増加し、農家の収入向上に大きく貢献しています。



### 地域で発現している効果

#### 営農

コメの栽培技術の実践



現地巡回指導

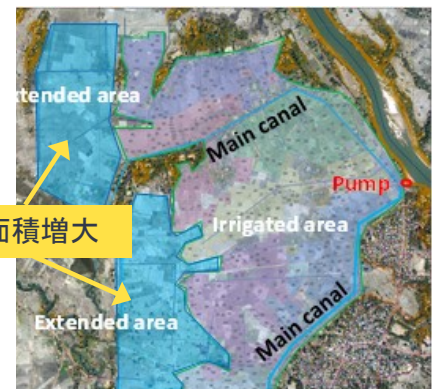
収量(収入)増加

#### 灌漑

水管理技術の強化

- ・灌漑状況の確認
- ・ポンプ技術研修
- ・組織運営の指導

灌漑面積増大



収穫量増加

農家の声: 経済的な余裕が生じたことによって...

- コメ栽培において、少ない投資(肥料)で、収入(収量)を上げることができた。
- そのため、家族のためにお金を使うことができる。貯金をすることができる。

職員達も現場で日々奮闘しています！

#### 営農チーム



#### 灌漑チーム

